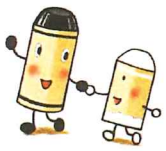

３月　ことりぐるーぷだより

2025. 3. 1

１つ大きくなったことにドキドキ・ワクワクしていた４月から、もうすぐ１年が経とうとしています。お相手さんやお友だちと一緒に過ごす中で、たくさんのことを経験してきた子どもたち。新しいあそびに出会う度にがんばる姿を近くで見守らせてもらい、時には、悲しかったり悔しい想いを言葉にしたり、泣いて伝えてくれることもありました。また、うれしくて楽しい気持ちを笑顔で知らせてくれたり、言葉にしてくれることもありました。色々な感情をグループのみんなで共感する中で、いつの間にかお互いが安心できる存在になっていました。このメンバーで過ごす時間はあと少しです。

これまで、たくさんのアイディアでグループのあそびをリードし、お手伝いをしてくれたゆりさんは１年生になります。

残りの１ヶ月、にじいろクレヨンのように一人一人が違った色でも、みんなでステキな思い出を描きながら、大きくなることに期待をもって楽しく過ごしたいと思います。

１年間、グループの保育を支えていただきありがとうございました。

どきどきしてる？わくわくしてる？（すみれ）

２階に移行して、幼児のお兄さんお姉さんにドキドキしているお友だちもいます。優しい幼児さん。そっと手を繋いでくれたり、休息でトントンしてくれたり、たくさんお手伝いをしてくれ、お相手さんに甘える姿も出てきました。これからもたくさん甘えて、一緒に過ごしていきたいと思います。

すみれさんにとっても、２階が大好きな場所、安心する場所になっていってほしいので、これから上がってくる「す３」のお友だちも一緒に、幼児のお友だちとたくさん遊んで楽しんでいきたいと思います。よろしくね！

おおきくなるよ

たくさんのアイディアでグループのあそびをリードしてくれたゆりさんは、もうすぐ１年生。ゆりさんだけのお昼の時間はグループで過ごす時間とは違い、卒園就学に向けた過ごし方になっています。給食の時間は、ポッポフロアーを使うことで懐かしさを感じているお友だちもいます。早く食べ終わったお友だちから、乳児さんのお部屋をのぞいてお手伝いに行ってくれる姿も見られるようになりました。すみれさんやさくらさんより小さいお友だちの寝かしつけを手伝いながら、「みんなもこんなに小さかったんだよ」「たくさん泣いていたよ」とお話ししてもらい、恥ずかしそうにしながらも大きくなったことを感じ、トントンしてくれています。また、さくらさんは自分で自分のことを頑張ろうとする姿が出て来ている反面、ゆりさんに甘える時間が少なくなっていることにさみしさを感じているお友だちもいます。そんなときは同じさくらさん同士で寄り添ってお話を楽しんでいたり、バッチのお片付けなどを一緒に頑張る姿も見られます。ばらさんはゆりさんに替わってグループをリードできるよう、プレゼント作りや歌の練習のときには一生懸命に頑張る姿を見せてくれて頼もしく感じています。おわかれ会の準備が進む中、子どもたちの口から「ないしょ！」と言う言葉をよく聞かれるかもしれません。みんな、ゆりさんに心を込めて準備を進めてくれています。

さみしい気持ちはありますが、次はばらさんがゆりさんのバトンをもらい、来年度へとつながっていきます。